

# 取り付け手順書

製品名 不動王

型式 FFT-003(不動王ホールド)

## 1. 製品の特徴

- ・ウレタンフォームが地震による揺れを吸収し、家具、食器棚の転倒を防ぎます。
- ・くぎ、ビス、接着剤を使わないので、壁や家具を傷めません。
- ・道具を使わず取り付け簡単です。
- ・家具類を移動せずに取り付け可能。
- ・家具類と壁の隙間が0～9cmまで使用可能

## 2. 製品を取り付け可能な対象物

### 2-1) 家具・什器類の種類

本棚、食器棚、オフィス棚(スチール棚)、下駄箱、キャビネット、サイドボード、テレビ台、パソコンラック、洋服タンス、クローゼット、冷蔵庫(天板が平面なもの)等

### 2-2) 材質の種類

#### ① 取り付け可能な家具の材質

木材、合板、ベニヤ板(ニス塗り、塗装品を含む)、スチール材(塗装品を含む)、プラスチック

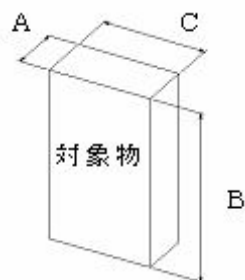
#### ② 取り付け可能な壁材

木材、合板、ベニヤ板(ニス塗り、塗装品を含む)、スチール材(塗装品を含む)、塩化ビニル樹脂壁紙、オレフィン樹脂壁紙(PE、PP、EVA樹脂壁紙)、フッ素コートされた壁紙(キッチンまわりなどの汚れやすいところ)、繊維織物でできた壁紙、珪藻土が表面に付着した壁紙、無機質防火壁紙(11階建て以上の建物の内装)

#### ③ 取付のできない材質

セメントモルタル、石膏プラスター(表面から砂や粉がはがれる)表面のやわらかい壁紙(指で押すとふかふかとしてはがれやすい)コルク壁紙(コルクが表面に貼ってある)紙壁紙(和紙ら紙布でできた壁紙)、ふすま、障子など

### 2-3) 家具・什器類の寸法及び重さ



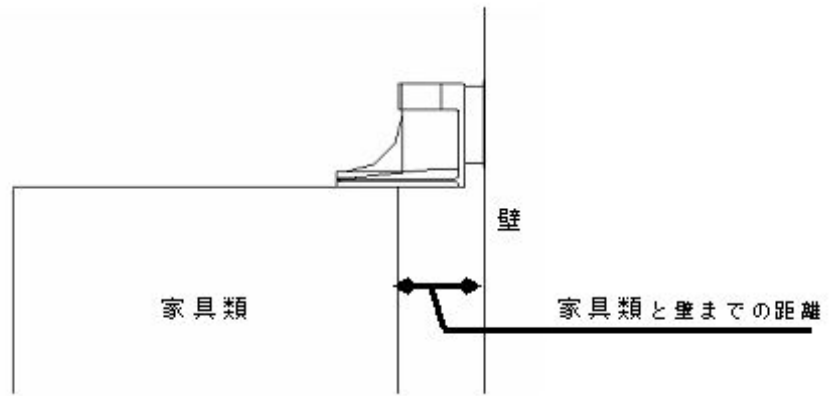
| A(奥行き)  | B(高さ)   | C(幅)    | 重さ      |
|---------|---------|---------|---------|
| 30～45cm | 180cm以下 | 100cm以下 | 115kg以下 |
| 45cm以上  | 215cm以下 | 100cm以下 | 115kg以下 |

注) 重さは、内容物を含めた重さです。

- ・キャスター付の場合は、市販のキャスター用ストッパーを併用。
- ・パソコンラック、テレビ台等に取り付ける場合は、接着する天板及び側板が、本体に確実に固定されていること。
- ・冷蔵庫に取り付ける場合は、キャスター部にストッパーを付けるか、アジャスター部分を粘着シート等で床に固定する。

### 2-4) 家具類と壁の隙間

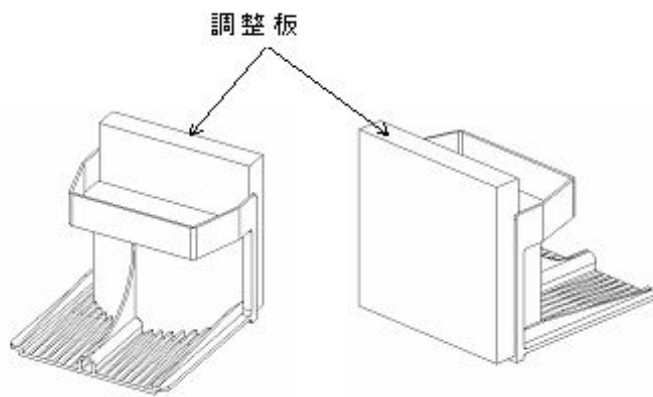
家具類と壁までの距離は、0～9cmまで取り付け可能



### 3. 製品の取り付け方法

①取り付け部分の汚れ、ほこり、水分、油分をよく拭きとる。

②調整板を[FFT-003のフレーム]にセットしたまま、[FFT-003のフレーム]底面に貼ってある粘着テープの剥離紙を剥がす。

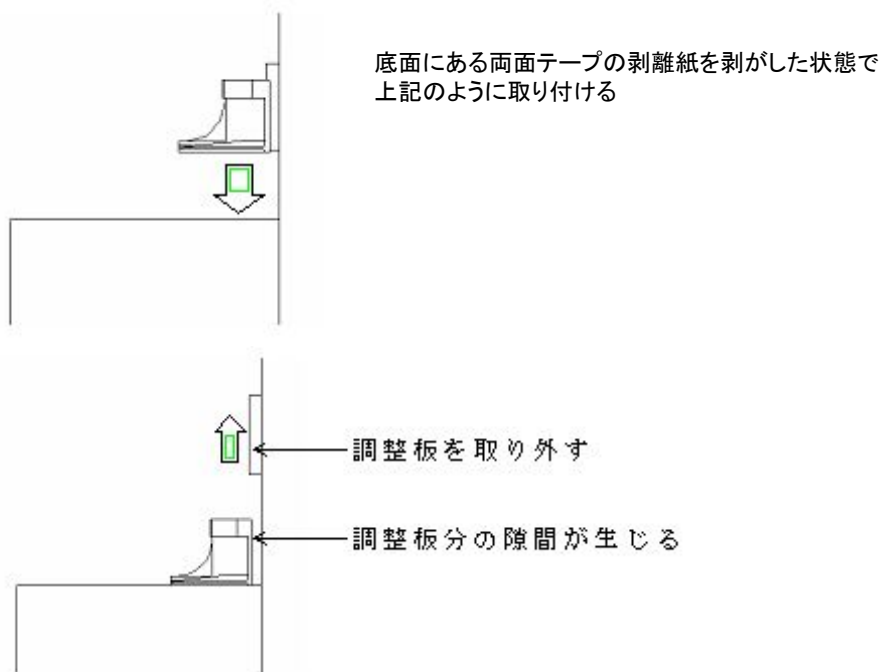


③セットしてある調整板と[FFT-003のフレーム]を壁面に押しつけ、調整板と壁の間に隙間がないことを確認した上で、

家具の天板へ[FFT-003のフレーム]底面の両面テープを貼り付け、家具類の天板面と両面テープを強く押して貼り付ける。  
その後、調整板のラベルを剥し、調整板を上方向に持ち上げて抜き取る。

注) 壁面と調整板が接していない場合や、位置が斜めにずれてしまった場合などは、貼り付けて押しつける前であれば、取り外すことができる。

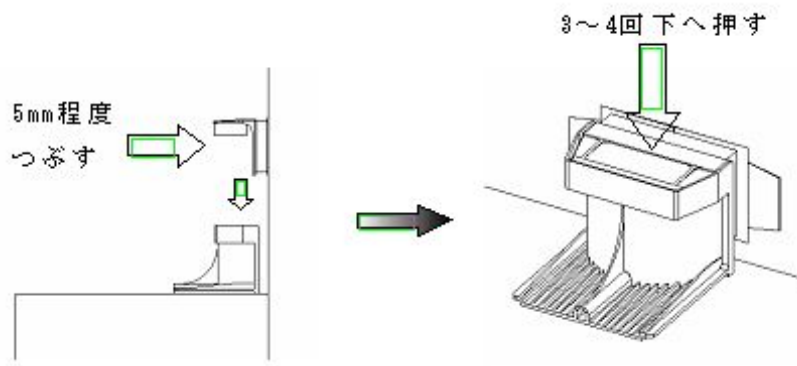
家具類の側面からの貼り付け位置は、10～15cmの位置が適度



④次に[FFT-001の小さい方の剥離紙]だけを剥がし、大きい方のスポンジを壁に押し当てスポンジを5mm程度つぶすようなかたち

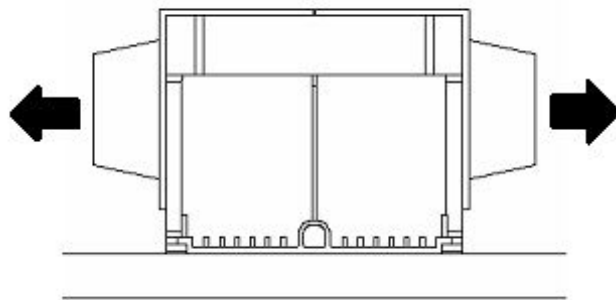
で、

[FFT-003のフレーム]の上部から差し込み、[FFT-001の小さい方のスポンジ]を貼り付けます。  
この時、小さい方のスポンジの上部を強くつぶすように、指で3～4回押しつけることでしっかりと貼り付ける。



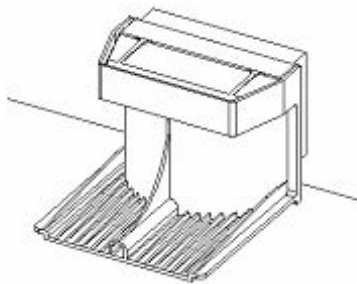
⑤大きい方の剥離紙を、両側同時に引っ張って剥がして、大きい方のスポンジを壁に接着させる。

剥離紙の台形部を同時に横方向に引っ張り剥離紙を剥がす



⑥取り付け完了。もう一方も、同じ方法で取り付け。

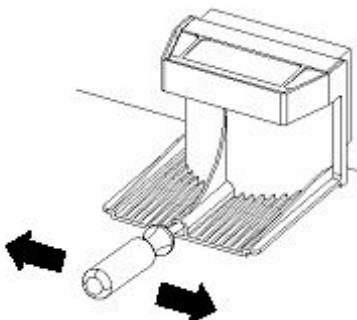
※注)粘着力が、十分に効果を発揮するまで、固定後72時間は、引っ張らないように放置する。



#### 4. 製品の取り外し方法

①製品と家具類の接着部分を外します。

下図のように、[FFT-003のフレーム]にドライバーを差し込み、被着面に水平に回転させるように力を入れ、急に剥がそうとせず、ゆっくり力をかけ、少しずつ剥がすよう取り外す。



②[FFT-003のフレーム]を外したら、前方に引っ張り壁面のスポンジ部分を外す。その際、スポンジの粘着材と壁との間に指を入れて少しずつ剥がしていく。

※壁の材質(しっくい、珪藻土、ペンキ等の塗り壁)によっては取り外すときに壁をいためる恐れがある為、無理に剥がそうとせず市販のテープ剥がし剤を使って

少しずつ剥がすか、カッターなどでスポンジを切ったうえでテープ剥がし剤を使用し、壁を破損させないように剥がすのがよい。

## 5. 使用上の注意

- ・取り付ける前に、壁及び対象物の取付場所が傷んでないか確認すること。
- ・取り付ける部分に、汚れ、ほこり、水分、油分が残っていると十分な性能が発揮されない場合があります。
- ・日光、風雨が直接あたる場所では使用しないこと。
- ・アルコールやシンナーは製品を変形させるおそれがある為、使用しないこと。
- ・本製品の上にものを載せると、十分な性能が発揮されないことがあります。
- ・家具類の転倒防止以外の用途で使用しないこと。
- ・耐久年数は8年ですが、定期的に確認のうえ必要に応じて交換すること。
- ・大きな地震があった後は、製品に異常がないか確認すること。
- ・取り付け、取り外し時における作業には十分ご注意ください。

## 6. 備考

本製品は揺れによる対象物の転倒を最小限におさえるものであり、地震などで生じる破損に対しては、一切責任を負いません。  
記載してある事項は当社の測定や検証に基づいておりますが、その正確性や完全性について保証するものではありません。